

連続講演会 アジア史のひろば

文学部アジア史コースでは、主に一年生を対象として、アジア史を身近に感じてもらうための連続講演会を開催いたします。講師には、ビジネスや研究の第一線で活躍中のアジア史（旧東洋史学）コースOBをお招きして講演していただきます。アジアの歴史・文化・社会に興味のある方は是非ご参加ください。

第一回講演

「ビジネス現場からみた、アジア史を学ぶ意義」

講師 齋藤淳一 氏（富士通株式会社 執行役員 経営戦略室長）

日時：2016年6月9日（木） 4限（14時45分～16時15分）

会場：33号館331教室

※事前予約不要

○講演概要

- ・世界経済を牽引するアジア地域
- ・アジア史教養の高い有用性
- ・歴史学研究手法の実社会における切れ味
- ・現場で求められるアジア諸語の能力
- ・アジア史を学んで自分を差別化する

○講師略歴

1985年 早稲田大学第一文学部東洋史学科卒業
同年 富士通株式会社入社
2003年 アメリカ法人 北米総支配人室長
2006年 韓国法人 代表
2010年 台湾法人 代表
2014年 アジア地域統括会社 社長
2015年 執行役員 アジアリージョン長
2016年 執行役員 経営戦略室長

第二回講演

「中国古代殷王朝の謎

- 宝貝の道と日本の関係を中心に -」

講師 柿沼陽平 氏（帝京大学文学部史学科 准教授）

日時：2016年6月23日（木） 4限（14時45分～16時15分）

会場：33号館441教室

※事前予約不要

○講演概要

東アジア最古の王朝ともいわれる殷。その国のかたちはどのようなものであり、そこで用いられた青銅器・宝貝はいかなる意味をもっていたのか。

殷の文化はその後、東アジアへ伝播してゆくが、それは東アジア世界になにをもたらしたのか。最新の研究成果をふまえつつ、東アジア世界の原点とそのひろがりを知りやすく読み解いてみたい。

○講師略歴

1980年8月 東京生まれ
2009年10月 早稲田大学大学院博士後期課程修了
2012年4月 早稲田大学文学学術院助教
2013年4月 帝京大学文学部史学科専任講師
2016年4月 帝京大学文学部史学科准教授

質問がありましたら、39号館4階アジア史コース室へどうぞ！

アジア史コース室

TEL：03-5286-3703(直通)

連絡先：峰雪 幸人（助手）

Mail：cyto-peaksnow@aoni.waseda.jp